



「撮影（写真・動画等）制限」に関するお願い

近年、各大会におきまして、競技者を不当な目的で撮影する事案が起きています。

日本実業団陸上競技連合では、今年度の主催大会において悪質な事案が発生した事情により、

誠に遺憾ではございますが、本大会においては **一般観客による撮影を全面的に禁止**とします。

事前申請を行ったビブス着用の報道機関、AD着用のチーム関係者のみ撮影可

といたします。（※チーム関係者は、必ずADカードを見える位置に提示して撮影すること）

不当な撮影への防止策と、全ての競技者が安心して競技に打ち込める環境整備の観点から、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。（※スマートフォン・携帯電話・タブレット端末、デジタルカメラでも上記許可者以外は撮影不可）

1 撮影できる人

競技会において撮影が可能な人は次の通りとします。

なお、競技会中に下記に該当するか確認する場合がありますので、ご協力ください。

- (1) 大会運営本部より許可された報道関係者（要事前申請）・・・ビブス着用
- (2) 大会出場チーム関係者（事前申請不要）・・・選手ADもしくはチームスタッフAD着用

2 撮影方法等

(1) 上記(1)に該当する人が撮影する場合の詳細は、別途掲載の『取材要項』にてご確認ください。

(2) 上記(2)に該当する人が撮影する場合は、観客席（スタンド）から撮影することとし、撮影禁止区域が設けられている場合はそれに従ってください。

※撮影をする際には、次の撮影制限（撮影方向等）を遵守願います。

→トラック種目のスタート時および、フィニッシュ後に倒れ込んでいる選手・・・前方、後方からの撮影は不可

- (3) フラッシュ撮影や赤外線撮影装置を利用した撮影、及びドローンによる撮影は禁止します。
- (4) スタート時は静寂を保つためシャッター音が鳴らぬようご注意ください。
- (5) 三脚や自撮り棒を使用するの撮影は、他の観客に迷惑になる場合があるのでご遠慮ください。

3 注意事項

(1) 競技と関係無い目的での撮影、身体の一部を拡大しての撮影、透過撮影、その他の迷惑行為を禁止します。

(2) 競技場内で撮影した全ての画像・動画は、大会運営本部にて確認する場合があります。

巡回している競技役員から動画・画像の確認を求められた場合には、応じること。

(3) 撮影した画像・動画の販売及び営利目的の利用は禁止します。

(4) 主催者及び競技者の承諾を得ずに撮影したり、撮影した画像・動画を Web 上（SNS 含）にアップロードしたりすることは控えてください。放映権及び肖像権の侵害となる場合があります。

(5) YouTube への動画投稿について

報道機関が運営する YouTube チャンネルについては、取材申請書提出時にチャンネル情報を記載することを条件として投稿を認めています。**当競技会の動画について収益化は認められていません。**

その他、特別な事由がある場合には関西連盟事務局まで問い合わせること。